

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date		2024 年 3 月 24 日
ふりがな 氏 名 / Name		学生番号/ Student ID
本学での所属学部・研究科 School/Graduate School at HU	総合科学部 国際共創学科	学部/研究科 School/Graduate School 2 年次(Year) (留学開始時点(When Started))
派遣プログラム Name of Program	☒ HUSA ☐ USAC ☐ UMAP	
留学先大学 Host University	オスナブリュック大学 (国名/Country : ドイツ)	
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	経済学部	
在籍身分 Status at Host University	Exchange student (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)	
留学期間 Period of Program	2023 年 10 月 4 日 ～ 2024 年 2 月 18 日 (YYYY /MM/ DD) (YYYY /MM/ DD)	

1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	環境問題に取り組みながら、どう経済発展をしていくのかという問いに興味があるため、留学で他国の取り組みを経験したかった。ヨーロッパは環境問題への取り組みが進んでいる地域であるため、日常生活や社会に環境問題への取り組みがどのように組み込まれているのか知りたかった。そのため、ヨーロッパの中でも再生可能エネルギーの導入に力を入れているドイツを志望した。オスナブリュック大学を希望した理由は、環境経済学を学ぶことができるからだ。
留学準備を始めた時期（応募する 何か月前ですか？） Commencement of Preparation for Application	語学試験は 10 月と 12 月に IELTS を受けた。 それ以外は派遣先が決まるまで何の準備もしていない。 強いて言うならば、アルバイトをして資金をためていたこと。
事前準備について（どのような 準備をしたか、しておけばよか ったか） Preparation Completed Prior to Study Abroad	現地の言葉を A1.1 くらいは習得していた方が、日常生活でわかる標識や言葉が増えて楽しかったと思う。基本は英語で通じるため、英語を日常的な会話は聞き取れるくらいに耳を慣らすことが大切だと思った。後は、入学の申し込みが来たら、すぐにすること。向こうの対応は思ったより遅いため、締め切りの 1 か月前には最低終わらせるとスムーズにいくと思う。

2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type : Aufenthaltserlaubnis
	ビザ申請先 / Location of Visa Application : Stadt Osnabrueck
	提出書類 / Required Documents : 保険加入証明書、閉鎖口座残高証明書、賃貸契約書、入学許可証、パスポートのコピー
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process : 約 1 か月半
その他必要な事前手続き Other Required Procedures	外国人局への予約
出国年月日/ Date of Departure	2023 年 10 月 1 日 (YYYY /MM/ DD)

経路（往路） / Route (Outward)	羽田空港→チャンギ国際空港→フランクフルト空港→電車		
現地での出迎え Pick-up Service	☐ 有/Yes（大学関係者/Univ. Staff ・ その他/Others） ☒ 無/No		
到着後オリエンテーションの有 無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	☒ 有 /Yes ☐ 無/No	有の場合 期間/Period : 10/5 - 10/10 (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation 履修・テスト登録の仕方、銀行口座開設、ビザ申請の手続き、学内案内	
帰国年月日 / Date of Return	2024 年 2 月 20 日 (YYYY/MM/DD)		
経路（復路） / Route (Return)	デュッセルドルフ空港→ドバイ空港→羽田空港		

3. 留学費用について / Expenses

支出額 / Expenses	総額 Total Amount	908,100	円/yen
	内訳 Details	渡航費（往復） / Flight Ticket (Round Trip)	200,000 円/yen
		ビザ申請手数料/ Visa Application Charge	100ER, 16,000 円/yen
		予防接種費用 / Immunization Charge	0 円/yen
		保険料 / Travel Insurance	120×6mon=720ER, 120,000 円/yen
		教材費（授業料以外の学費） / Learning Material (Extra Tuition Fee)	20ER, 3,200 円/yen
		宿舍費（住居費） / Accommodation Fee	350ER×4+175ER=1,575ER, 260,000 円/yen
		光熱費 / Utility Cost	0 円/yen
		食費 / Meal Cost	600ER, 96,000 円/yen
		通信費（インターネット・携帯） / Internet, Phone	191ER, 31,000 円/yen
		交通費（宿舍～大学間） / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)	0 円/yen
		交際費 / Social Expenses	500ER, 80,000 円/yen
		その他 / Others（ 旅 費） （ 交通機関サブスク 費） （ 費）	86,400 円/yen 15,500 円/yen 円/yen

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について(カリキュラム, プログラム, 履修した科目, 時間数, 履修形態等) / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	Information Economics →週2回の対面(90分) Environmental and Behavioral Economics →週3回のオンデマンド (apply session, exercise session, Q&A session、90分)、毎週授業のビデオ 30分×4 German for as a Foreign Language →週1回の対面(180分)
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	☒ 有/Yes ☐ 無/No

授業・勉強についてのアドバイス（留学前の履修、留学中、単位取得等） / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	履修する際に、bachelor or master の授業なのかをしっかりと確認しておくといい。Master のコースだと難易度が高いのと、Bachelor が履修できるか確認する必要がある。普段の授業は、やはり英語で専門的なことをやるので、復習が大切だと感じた。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦（ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など） / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	日本との異なることは特に感じなかった。 ドイツ語の授業は、文法に重きを置いた様な日本での第二言語を学んだ授業形態とは違い、ひたすらにスピーキングに重きを置いた授業だった。 Environmental and Behavioral Economics の授業は、毎週の学ぶ範囲を各自ビデオで確認しなければならない、授業範囲外での勉強時間は多かった。

5. 生活等について / Lifestyle

（１）留学先の住居について / Accommodation

住居の種類 Type of Accommodation	☐ 大学の寮 / University Dormitory ☒ アパート / Apartment ☐ その他 / Others ()		
住居の広さ Size of the Room	約/approximately 100 m ²	同居人の有無 Roommate(s)?	☐ 有 / Yes (人/People) ☒ 無 / No
住居に附属する設備 Facilities in Accommodation	☒ 電気/ Electricity ☐ ガス/ Gas ☒ 水道/ Water ☒ 給湯/ Hot Water ☒ シャワー/ Shower ☒ 風呂/ Bathtub ☒ 水洗便所/ Flushable Toilet ☒ 暖房/ Heating ☐ 冷房/ Cooling ☒ 台所/ Kitchen ☐ 食堂/ Dining Room ☐ 固定電話/ Land-Line Phone ☒ インターネット/ Internet ☒ その他/ Others (寝具、食器類、食洗器、IH)		
住居費 Accommodation Fee	1ヶ月当たり/ per month	(現地通貨/ local currency)	約/ approximately 350ER 57,000 円
留学先での住居全般に関するアドバイス Accommodation Advice	ドイツでは寮の申請は早めにやっておくことをお勧めします。申請の案内が来たらすぐにやりましょう。ドイツでは、留学生のみならず現地学生も多く寮に申し込むので、申込数に対して寮が足りていない状況です。私は、寮のウェイティングリスト一番目でした。しかし、9月から待っても留学最後まで量が空いたと知らせを受けませんでした。自分で探した方法としては、学校の掲示板に家を探していると投稿しました。そしたら、実際に借りた家主から連絡が来ました。様々な方法があると思いますが、大学内の掲示板も一つの手だと思います。あと、デポジットが寮では必要で、多くのアパートでも必要なので、住む前に大金を送金する必要があることは念頭に置いておきましょう。		

（２）医療について / Medical Care

保険の加入先 Insurance (Who Designated)	☒ 本学指定の保険 / Hiroshima University ☐ 留学先大学指定の保険 / Host University ☒ その他 / Others (ドイツの保険会社 (TK に加入))		
保険の補償内容 Insurance Coverage	補償額 / Coverage 死亡 / Death 円 / yen, 入院 1 日 / per day of Hospitalization 円 / yen その他 / Others ()		

留学前後での予防接種の必要の有無 Immunization Requirement	☐ 有 / Yes (種類 / Acquired Immunizations : _____ , 医療機関名 / Location of Immunization : _____) ☒ 無 / No
留学先国の医療事情 (日本と比較して) Difference in Medical Service (Compared to Japan)	医療機関に掛かってないので、ドイツの医療事情は分からない。 しかし、ドイツの保険に入ったからこそ、ドイツで無料で受けることができるワクチンなどがあるので、入れた保険を活用するの一つの手だと思った。 ドイツの保険に入っているので、診療代は保険がおりるので、病院でお金がかかるなどの心配はなくていいと思うが、毎月の保険代は高い。
留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと Healthcare and Hygiene	健康管理は、日本から薬を持っていくといいと思う。自分で治せる範囲は安静にして自分で治す。そして、衛生面は、外出先のトイレなどは美術館やレストランで済ます。それが可能でなければ、しっかりと座敷を拭くかもしくは座敷に座らないなどした方がいいと思う。常に遠出では、ティッシュとウェットティッシュを携帯するといだろう。
(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと / Dangerous Situations and Locations Encountered, Possible Advice for Risk Management	
危険を感じたのはやはりどの地域、国でも駅周辺である。特にフランクフルトは駅周辺がとても危険だった。20 時近くと朝方 5 時ごろに駅を使ったのだから駅の外が治安が悪かった。安全管理について注意したことは、スリに合わないように常にスマホを手を持つ or スポンの前ポケットに入れることだ。そこまで警戒することはないのだが、財布とスマホが常にあると分かる場所に所持することが大切だと思う。	
(4) 食生活についてのアドバイス / Food – Related Advice	
外食するとお金がかかるので基本的に自炊になる。 特にアドバイスなどないが、現地のスーパーでいろいろなものにチャレンジして現地の食材を楽しんでほしい。	
(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing	
秋から (10 月) 留学に行く方なら、半そでは必要ない。秋といっても 11 月を過ぎたら寒くなるので、冬でも着れるようなトレーナーを持っていくと良い。11 月過ぎから寒さがひどくなるので、日本と違い冬は長いと考えたほうがいい。 気候は 10 月から曇り・雨の日が増えるため、折り畳み傘を携帯すること、濡れても大丈夫な撥水性のアウターを着ると良い。アウターは現地で現地の気候に合ったものを買った方がいい。	
(6) 学内外の施設・設備環境について (インターネット環境含む) / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)	
学校の設備は良かった。インターネットもあった。自習スペースも多くあった。 図書館が市内に 4 か所くらいあったため、図書館を使い分けることができるのが良かった。 大学が市内に 2 つのキャンパスに分かれていて、キャンパス間は普通のバスで移動する。そのため、授業がどのキャンパスであるのか確認する必要がある。また大学の建物もばらばらにあり、キャンパス内にすべてあるわけではないので、事前の確認は大切である。	
(7) 現地学生や地域との交流について (どのような、機会・きっかけがありましたか?) / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)	
AEGEE という留学生が作った組織があり、AEGEE が毎週イベントを開催するため、そのイベントに参加していた。イベントに現地学生が参加していた時は話したりしたが、特に現地学生や地域と交流はなかった。 強いて言うならば、language café という授業があり、母国の文化を教えるものなのだが、そこで日本文化に興味ある学生が参加していた。	
(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners	
ドイツでは手を挙げるときは人差し指を上にするや、授業後は拍手ではなく机をたたくなどがある。 基本的に他の人を観察していれば学べるので、向こうで見てマネするのが良いと思う。 レストランでは、ウェ이터を呼ぶときは手をあげてアイコンタクトを取るのがマナーと聞いた。	
(9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?	

ジャケット類は現地で調達する。ドイツは秋に入ると雨の日が多くなるに加え、1 日の中でも降ったり、止んだりを繰り返す。そのため、防水する素材のジャケットを着るのだが、現地では安価で変えるため日本から防寒用のアウターは持っていく必要はないと思う。逆に、日本から持っていくべきものは調味料だ。醤油、みりん、鶏がらスープの素などは、ドイツで購入できるが、高いため持っていくことに越したことはないと思う。

(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad

旅行に行く際は安さを重視するなら、移動手段は Flix Bus をお勧めする。
電車についてだが、オスナブリュック大学がセメスターチケットで無料で行ける範囲が広がったので、セメスターチケットを活用して色々なところに行こう。セメスターチケット範囲外は、48 ユーロチケットがある。これはドイツ国内の電車・バスが使い放題になるチケットだ。これは学割がきくので、実際オスナブリュック大学では 24 ユーロで購入できる。このチケットはサブスクリプションなので解約時のタイミングなど事前に確認しておこう。

ドイツは基本カード支払いなので、タッチ決済できるカードを持っていくのと、スマホのウォレットに登録しておくとう便利である。ドイツの銀行を開いたら、ドイツの口座から基本的にすべて支払った方がいい。

6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad

卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year	2026 年 / year 3 月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 2026 年 / year 3 月 / month)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	☐ 4 年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year ☐ 単位不足のため / Amount of Credits ☐ 新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate ☐ その他 / Others (具体的に / Specific reason:)
現在の状況および今後の 予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	今後は、大学院を目指して勉強していく。 海外大学院も検討中だが、今回の留学を通して、金銭的負担が大きいと改めて実感したため、まず国内を検討する方針にする。しかし、海外大学院もまだ視野に入れてこれから考えていきたいと思っている。
就職活動や留学前の単位 取得、教育実習等につい ての工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.	なし。

7. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad

書籍、サイト名 Name of Book or Website	詳細 (出版社, URL 等) Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments
Yahoo 知恵袋	Yahoo	
留学クラベール		留学について大まかに知れる
ドイツ留学サポート		ドイツ留学に特化している

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

留学中は大変なことも多いと思いますが、限りある時間なので楽しんでいきましょう。
ドイツは日本と違って、問い合わせの対応が雑で遅いですが、人生経験なのでめげずに立ち向かってください。
素敵な出会いが待っています。友人だけでなく、素敵な文化や建築物や芸術作品に料理に、たくさんの出会いを楽しんでください。

9. 自由記述（日本語・1,200 字程度） / Feedback (English about 600 words)

• 以下の点を踏まえ、記述して下さい。 / Please give your feedback including the following points:

- ① 留学を終えての所感 / Please describe and evaluate your study abroad experience briefly.
- ② 留学期間中、最も印象に残った体験・出来事 / What was the most impressive experience in your study abroad experience?
- ③ 留学の成果、留学前と比較して成長した点 / What is your achievement through the study abroad experience?
- ④ 今回の留学での経験や成果を今後どのように活かしたいか（将来のキャリアパスも含めて） / How do you want to make use of your study abroad experience in the future including your career?

勉学の面では、大学院で専門にしようと考えていた経済学を学ぶことができ、大学院での専攻や学びたいことについて再考する機会となった。やりたいことは決まっているが、経済学を学んだことはなく、経済学を学ぶことで自分がやりたいことが本当にできるのか悩んでいたのだが、実際に経済学の授業を受けることで少しその悩みが解決した。また、勉学以外の面では、様々な国の人と交流することで、多数の面で刺激を受けた。ものの考え方や、交友関係の考え方など新鮮で日本にいたら一般的じゃないと思われるような考え方に会えた。私にとってそれらの考え方は他人に対して寛容で、自分がやりたいことをストレートに伝える開放的なものだった。また、個人個人が本当に自分の時間や将来を大切にしていると感じた。長期的な目標に向かう行動が特別なことではなく、自然と普通のことだととらえていることも違う価値観で尊敬した。

私が、ドイツを選んだ理由は、環境問題への取り組みを経済にどう組み込んでいるのか知りたかったからである。実際に生活してみて、ドイツのみならずヨーロッパには電気自動車の充電スタンドが町の至る所にあり、とあるバスの路線は完全に電気で動いていた。また、交通機関はバスや電車を多くの人を使い、公共交通機関を移動手段として使ってもらえるような料金価格やサブスクリプションが見られた。また、ごみの分別は生ごみ（オーガニック）は燃えるごみと別など、ドイツでの一般生活に組み込まれた取り組みを経験・発見することができた。実際に経験することで得た知識は今後の自分が学びたいことにいい影響を与えてくれると感じる。これらの環境問題への取り組みを発見・経験できただけでも留学の目的を果たせたと感じるくらいにとっても有意義なものだった。

また、これはヨーロッパに生活してまた旅行に行き行って感じたことである。それは、過大な評価、固定観念を持っているのではないかということである。つまりインターネットで自分が受け取る情報だけで、そのお店や観光地、土地に対して評価や期待していないかということである。実際に自分もInstagramでおすすめのレストランやスポットを調べていくのだが、他人の投稿やコメントでここがベストだ、良いらしいという考えで旅行してしまった。そしてたいいていそのような時は思ってたのと違うと感じるのだ。インターネットにある情報だけの、表面的な評価をしてしまうことが多いのだと留学中に気づかされることが多かった。インターネットにある、「おすすめ、何とか5選」など参考にするのはいいが、それだけがすべてだと思い込まないようにし、もっと自分の目と足でその土地について知っていく姿勢を持ちたいと思った。

留学と比較して成長したところは、自分の時間や将来を大切にすることになったことだと思う。将来について考え、将来を見据える友人にたくさん出会い、自分もそうあるべきだと強く感じた。また、友人らは外国語に対して敷居が高いなど考えておらず、興味がある文化の言語は積極的に学んでいた。もっと世界を広くする行動力を持ちたいと思った。今後は、留学の経験というか、留学中に得た知識や出会った考え方を忘れず、自分の行動や考え方に組み込んでいきたい。

• 写真を2～3枚程度、貼り付けてください（写真1枚当たりの容量は、500KB以下に縮小して下さい）。

Please add 2-3 photos (within 500 KB per a photo).

注1) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HUSA ホームページおよび広島大学ホームページへの掲載、事務室での閲覧や大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます（氏名及び学生番号については、非公開とします）。ただし、公開にあたり不適切と判断された内容については、国際交流グループにて削除等させていただきますので予めご了承ください。 / This report and its contents will be uploaded on website of the HUSA and Hiroshima University, browsed at the office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad. (Student name and student number are not published). If the report and its contents are included inadequate contents to be published, it would be deleted or amended it by International Exchange Group.





